

2022 年度 日本陸上競技連盟競技規則修改正について

詳細につきましては、神奈川陸上競技協会ホームページ (<http://www.kanagawariku.org/>) に掲載されます資料でご確認ください。

【修改正 1】 曲走路の内側を踏んだ際の扱い (TR17.4.3 TR17.4.4)

以下の場合で、それぞれ実質的な利益がなく、他の競技者の進行を妨害していなければ、失格とはならない。

- ① (セパレート) レーンで行う全てのレースの曲走路で、左側の白線や縁石に 1 回 (1 歩) だけ触れた場合。
- ② (オープン) レーンで行わない (一部をレーンで行わない場合も含む) すべてのレースの曲走路で、走路の境界を示す縁石または白線を 1 回 (1 歩) だけ踏んだり、完全に越えたり (内側に入ったり) した場合。

⇒失格となる場合

(上記①)

◎左側の白線や縁石を越えたり内側に入った場合

◎2 回 (2 歩) 以上触れた場合 (同一レースの別の場所で 1 回ずつ計 2 回も含む)

◎同一種目の異なるラウンドで、1 回ずつ計 2 回 (同一種目は累積する)

◎リレーの場合、別々の選手が同一のレースで 1 回ずつ計 2 回、または異なるラウンドで計 2 回

(上記②)

◎2 回 (2 歩) 以上縁石または白線を踏んだり完全に越えた場合

(同一レースの別の場所で 1 回ずつ計 2 回も含む)

◎同一種目の異なるラウンドで、1 回ずつ計 2 回 (同一種目は累積する)

◎リレーの場合、別々の選手が同一のレースで 1 回ずつ計 2 回、または異なるラウンドで計 2 回

対応①レーン侵害があったが失格とならない場合は、記録と次のラウンドのスタートリストに「L」と記載する

対応②監察員の役割・任務に変更はないが、「どこを踏んだのか」「何歩踏んだのか」「妨害があったか」などより詳細に、見たままを報告する

【修改正 2】 競技用靴 (TR5.2)

競技用靴に関する規定 (Athletic Shoe Regulations) を新たに定めたが、運用は W A 競技規則に準じ、ワールドランキングポイントが獲得できる大会においてのみ適用する。

⇒原則として、必要以上に事前の現物チェックや届け出は行わない

【修正3】フィールド競技の試技時間（TR25.17）

走高跳／棒高跳の連続試技時間の適用時間を変更

単独種目・混成競技ともに、残っている競技者数に関係なく適用し、走高跳・棒高跳では高さが変わった場合にも適用する。⇒連続試技であれば、走高跳は2分、棒高跳は3分

【修正4】走幅跳・三段跳（TR29.3 TR29.5 TR30.1）

①ビデオカメラ等による踏切の判定導入

- ・ビデオカメラ等を使用する場合は粘土板は使用しない。
- ・ビデオカメラ等を使用しない場合は粘土板の使用を基本とする

②粘土板の粘土の角度の変更

現行45度⇒90度

③無効試技の定義

（変更前）身体のどこかが踏切線の先の地面に触れたとき

（変更後）踏切版から離れる前に、または地面から離れる前に踏切線の垂直面より前に出たとき

【修正5】円盤投・ハンマー投（TR32.14）

◎競技者の投げた円盤またはハンマーの頭部が、競技者に遠い側の囲い（着地場所に対して、右利きの競技者は左側、左利きの競技者は右側）に当たった場合は無効試技とみなす。

◎競技者の投げた円盤やハンマーの一部が、競技者に近い側の囲い（着地場所に対して、右利きの競技者は右側、左利きの競技者は左側）に当たり、投てき物が囲いの境界より前方にある着地場所内に着地した場合は、無効試技とは見なさない（TR30.10を含む規則に違反していなければ）

【修正6】世界記録・日本記録が公認される種目（CR32 CR37）

（新規追加）競歩（トラック）35,000m ／道路競技 50km ／競歩（道路）35km

（削除）男子競歩（トラック）30,000m

【修正7】記録の申請（CR37） できるだけ速やかに（競技終了後1週間程度をめぐに）

【修正8】審判名の変更（CR28 CR13） 計測員（科学）⇒科学計測員

【修正9】競技会役員（CR13）

（変更前）審判長、競歩審判員主任・スターター、マーシャル、医師は明確な方法で区分する

（変更後）審判長、各主任、マーシャル、医師は明確な方法で区分する